

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(介護保険担当)				
事務事業名	人材確保対策事業			事業番号	12708
重点プロジェクト	■該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当 <input type="checkbox"/>	評価時期 ■中間 <input type="checkbox"/> 事後 <input checked="" type="checkbox"/>		事務区分 ■自治 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input checked="" type="checkbox"/>	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	介護職員初任者研修及び実務者研修終了後、根室市内の介護保険サービス事業所に一定期間就業した者。
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	介護職員初任者研修及び介護職員実務者研修に係る費用を助成する。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	安定した介護サービスを提供するため、資格のある介護人材を育成及び確保することにより、高齢者が安心して暮らせる環境や体制整備の充実を図る。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 資格取得費用助成件数					1件		10件	10件	
2									
3									
4									
事業費 (=下記内訳計)		H30予算		H30決算		H31予算			
		900		30		900			
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他			900		30		900	
	一般財源			0		0		0	
人員(人工)		0.08		0.08		0.08			
職員人件費 (=人員(人工) × 7,679 千円)		614		614		614			
総事業費 (=事業費+職員人件費)		1,514		644		1,514			
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)		1,514		644		644			
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	特になし
今後の動向・市民ニーズなど	介護人材のニーズは高まっており、今後ますます増えていくものと予想される。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 高校在学中に研修を終了し、市内の介護保険サービス事業所に就業した者からの申請が増えるものと考えている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 介護従事者確保のための受講料費用の助成であるため、市が実施すべきものである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 対象経費を全額助成しており、見直しは考えていない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 研修講座受講料は実施主体が定めているため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現時点では、他に統合できる事業（介護以外）はないと考える。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 多くの人に研修を受けていただくためにも、受益者の負担は考えていない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和元年6月

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課高齢者福祉担当				
事務事業名(事業番号)	高齢者等緊急通報サービス事業			事業番号	—
重点プロジェクト	□該当 ■非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	自宅の解錠を行うなどの協力員の確保が出来ない在宅のひとり暮らし高齢者
	対象者の今後の予想	超高齢化に伴い増加が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	緊急時、自宅の固定電話に設置した緊急通報装置の緊急ボタンを押すことにより警備会社による駆け付けを行い、必要な対応を行う。 また、定期的に電話による健康相談を実施。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	緊急時の迅速な対応により孤独死をなくすとともに、孤独感や不安感を解消できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 緊急通報サービス利用件数	—	—	—	8件	13件		45.0%	50.0%	
2									
3									
4									
事業費（=下記内訳計）					H30予算	H30決算	H31予算		
					510	510	737		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				510	510	737		
	一般財源				0	0	0		
人員(人工)					0.08	0.08	0.08		
職員人件費（=人員(人工) × 7,679 千円）					614	614	614		
総事業費（=事業費+職員人件費）					1,124	1,124	1,351		
単位コスト実績値 1（=総事業費 ÷ 成果実績値）					86	86			
単位コスト実績値 2（=総事業費 ÷ 成果実績値）									

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	ひとり暮らし高齢者に対し、親族や近隣住民をはじめとした地域での見守り体制(地域包括ケアシステム)を構築しつつ、本サービスによる緊急時の迅速な対応が重要となる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 警備会社が駆け付けることにより、緊急時の迅速な対応が難しいひとり暮らし高齢者の不安解消となっている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 民間でも同様のサービスを実施している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 地域包括ケアシステムを構築しつつ、本サービスによる緊急時の迅速な対応が求められる。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない 老人福祉事業との結合
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 <input type="text" value="令和元年6月"/>

別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【平成30年度】

主管課名(担当名)	保健課(健康推進担当)				
事務事業名	保健指導及び医師対策経費			事業番号	86
重点プロジェクト	□該当 <input type="checkbox"/> ■非該当	評価時期 ■中間 □事後		事務区分 ■自治 □法定受託	

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-6 高齢者介護の充実
	施策目標	人と人が支え合い高齢者が安心して暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民
	対象者の今後の予想	増加
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	市内で医師として勤務または開業しようとする医学生・研修生及び市内医療機関に従事しようとする医療技術者に対し、修学資金の貸付を行う。	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	将来にわたる医師及び医療従事者を確保し、医療体制の充実を図るため	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (H32)	目標値 (H37)	
		H27	H28	H29	H30	H31			
1 貸付件数(H26実績)	36件	40件	43件	40件	44件		40件	40件	
2									
3									
4									
事業費 (=下記内訳計)					H30予算	H30決算	H31予算		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他								
	一般財源								
人員(人工)									
職員人件費 (=人員(人工) × 7,696 千円)									
総事業費 (=事業費+職員人件費)									
単位コスト実績値 1 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									
単位コスト実績値 2 (=総事業費 ÷ 成果実績値)									

※再掲(事業費は1-2で計上)

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成28年4月より、介護従事者の貸付け制度を開始した
今後の動向・市民ニーズなど	資格取得後、市内医療機関等で貸付期間以上勤務することにより、貸付償還の免除規定があることから、保護者の経済的な負担軽減を図れるとともに、意欲ある学生の資格取得を応援できる。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
	毎年、一定数の貸付者がおり、毎年度の卒業者の7~8割が市内医療機関へ勤務している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか（民間、NPO等）	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
	地域医療全体の医療従事者不足の解消を目的としているため
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 一部ある <input type="checkbox"/> ない
	市内で就職できる医療機関等が限られていることから、卒業後に希望する就職先がない職種も今後出てくることが予想される。できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。
カ. 受益者に負担をいただく（又は負担を見直す）可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
	将来にわたる地域医療全体の医療従事者不足の解消を図ることを目的としており、できるだけ意欲のある学生の資格取得を応援出来るよう柔軟に対応していきたい。

6 事務事業の今後の方針性

今後の方針性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続（ <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替） <input type="checkbox"/> 終期設定あり（H 年度末終了予定） <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
	作成年月日 令和元年6月